

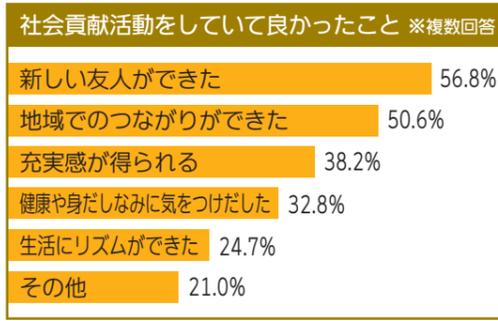
生きがいは人それぞれ。例えばこんな活動はいかがでしょう。



片地小学校の読み聞かせボランティアの様子。本の読み聞かせを通じて、地域の子どもたちの成長を見守っている

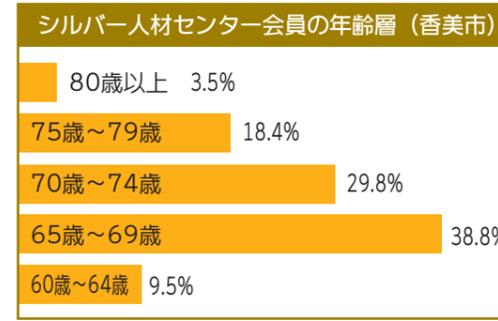


①植木の剪定。初めは全くの素人だったという人も多いが、先輩に教わり、仕事をこなしながら腕を上げていく ②施設の清掃。丁寧な仕事がモットー ③草刈り。ベテラン作業員になると「この人に刈ってもらいたい！」と指名がかかることも



内閣府『高齢者の経済・生活環境に関する調査(平成28年)』

笑顔でつながるボランティアの輪
片地小学校の木曜日の朝各教室で、児童への読み聞かせが始まります。心を込めて本を読むのは、読み聞かせボランティアの皆さん。これは市内の各校で行われている取り組みです。この日5年生の教室で読まれたのは、宮西達也作の『やさしさとおもいやり』という絵本。子どもたちは目を輝かせ、物語の世界に入り込んでいました。ボランティアとして、いきいきと活躍する人たちが、その活動が、地域を支える大きな力となっています。



シルバー人材センターで知識と経験を生かそう
定年退職などで仕事をやめた後も、何らかの形で仕事を続けたいと考えている人はたくさんいます。シルバー人材センターは、会員に臨時的・短期的で、軽易な仕事を仲介し、高齢者の第2の人生を『就業』という形で支援しています。これまでに培った知識や経験を生かしたり、新しい仕事にチャレンジしたり。希望する職種でいきいきと働き、その分の配分金を受け取るという仕組みです。働く日数は仕事の内容や本人の希望によって異なり、

【問い合わせ先】
■ 読み聞かせボランティア
香美市立図書館 ☎53-0301
■ ファミリーサポートセンター援助会員
香美市ファミリーサポートセンター ☎52-8606
■ その他のボランティア活動
社会福祉協議会 ☎53-2551

あなたにもできるボランティアがあります
ボランティアにはいろいろな種類があります。支援が必要な子ども遊び相手や、デイサービスでの活動のお手伝い、森林整備などの作業、地域サロンのボランティアと多種多様な活動があります。また、地域で子育てを支え合う有償ボランティア『香美市ファミリーサポートセンター』も、昨年からは新しくスタートしています。少しでも興味のある方は、ぜひお問い合わせください。
◆ ボランティア募集情報
HP <https://kani-shakyo.or.jp/volunteer.bosyu.html>

【仕事の一例】
◆ 植木の剪定・伐採
◆ 庭や空き地の草刈り・草引き
◆ 屋内外の清掃・片付け
◆ 大工仕事・家具の転倒防止対策
◆ 障子・網戸の張り替え ほか
【問い合わせ先】
(一社) 香美市シルバー人材センター ☎53-0660

週に何日か働くという場合から、月に1日~2日という場合まで人それぞれ。「最近が高齢者といっても非常に元気で、まだまだ働けるという方が多い。収入を得ることはもちろんですが、仕事を通じた仲間づくりや生きがいづくりにもつながっています」と、香美市シルバー人材センター事務局長の山安健博さんは言います。仕事を通じ、社会の中で役割を果たすこと。それは、充実した老後過ごすためのひとつの方法といえるのではないのでしょうか。
※年会費2千円が必要です。

喜んでもらうって、なんてうれしいことだろう

ボランティア活動

働く喜びを、もう一度感じよう

シルバー人材センター